

令和 8（2026）年度
九州大学大学院生物資源環境科学府修士課程一般入試
資源生物科学専攻 農業生物科学教育コース
入学試験問題

専門科目（専門・専門基礎）：熱帯作物・環境学研究分野

受験番号：_____

- 問 1． 熱帯・亜熱帯地域の農業は世界の食料生産において重要な役割を担っているが、必ずしも作物の生産力が高く農業に好適な環境であるとはいえない。その理由を非生物的ストレスの面から論述しなさい。（30点）
- 問 2． イモ類およびイネの収量構成要素を挙げて、「単位面積当たりの収量」と「収穫指数」の算出方法をそれぞれ記述しなさい。（20点）
- 問 3． イネの洪水適応における静止戦略と回避戦略について、それぞれ説明しなさい。（20点）
- 問 4． 次の語句の中から3つを選び、具体的に説明しなさい。（30点）

- [1] ハドレー循環
- [2] アグロフォレストリー
- [3] 至適葉面積指数
- [4] ジベレリンの生理作用

注意その他：

- ・ 問題用紙と解答用紙は別紙とします。
- ・ 問題用紙は解答用紙とともに回収します。
- ・ 次ページに解答用紙を示します。

令和 8（2026）年度 資源生物科学専攻 農業生物科学教育コース専門科目

令和 8（2026）年度

九州大学大学院生物資源環境科学府修士課程一般入試

資源生物科学専攻 農業生物科学教育コース

入学試験問題

専門科目（専門・専門基礎）：熱帯作物・環境学研究分野

解答例

模範解答は、募集要項の「主な出題範囲」に記載された教科書等の内容に基づいて作成されており、著作権侵害の観点から問題が発生する可能性がある。
また、論述式・記述式であり、文章力を評価するという観点から非公開とする。

令和 8（2026）年度
九州大学大学院生物資源環境科学府修士課程一般入試
資源生物科学専攻 農業生物科学教育コース
入学試験問題

専門科目（専門・専門基礎）：熱帯作物・環境学研究分野

出題意図

- 問 1． 熱帯作物・環境分野で研究するために必要な熱帯農学のうち、熱帯の農業生産と環境に関する専門的知識を問う。
- 問 2． 熱帯作物・環境分野で研究するために必要な熱帯作物学のうち、作物の収量性評価に関する基礎的知識を問う。
- 問 3． 熱帯作物・環境分野で研究するために必要な熱帯作物学のうち、作物の環境ストレス応答に関する専門的知識を問う。
- 問 4． 熱帯作物・環境分野で研究するために必要な熱帯農学・熱帯作物学のうち、熱帯の気候と農業生態、並びに作物の生理に関する基礎的知識を問う。